

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18015	2	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	ジェンダー論 (Gender Studies)				
担当教員名	熊澤 幸子				
授業の概要及び到達目標					
ジェンダーとは文化的、社会的に構成された性である。人が生まれた時から、男女のどちらにも強制的に付与される男らしさ、女らしさのことをいう。長い歴史の中で、文化的、社会的に人々の内面に取り込まれ、社会通念となった慣習を「ジェンダー」という視点で考えていく。男女共同参画社会を念頭に置きながら、日本と諸外国の比較も行う。					
準備学習等					
<p>第1回：女らしさ、男らしさを今までの経験をふまえて考える。</p> <p>第2回：配布した資料を読んで、授業に臨むこと。</p> <p>第3回：新聞・雑誌・テレビなどを注意して、何が問題なのか理解しておくこと。</p> <p>第4回：発表の準備をする。(レポート作成)</p> <p>第5回：発表する人物の研究1 (情報を収集し、レポートする)</p> <p>第6回：発表する人物の研究2 (情報を収集し、レポートする)</p> <p>第7回：発表する人物の研究3 (情報を収集し、レポートする)</p> <p>第8回：さまざまな角度から問題点を把握し、考察をし討議の準備をしておく。</p>					
成績評価の方法	小レポート (20%)、発表・討論 (40%)、課題提出レポート (40%) を総合して評価する。				
テキスト	テキストは使用しない。適宜プリント等、資料を配布する。				
参考図書	必要な場合は適宜紹介する。				
備考	<p>新聞やテレビなどの報道に関心を持って、何が問題なのかを考察し、授業の理解を深めることが望ましい。</p> <p>質問等は授業終了後、教室で受け付けます。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の授業系統図をご確認ください。</p> <p>課題 (レポート) については指定する期間内に提出してください。</p>				

授 業 計 画

- 第1回:ジェンダーの概念について (男女共同参画社会とは)
(性役割、男女観について)
- 第2回:労働・職業について (自立、労働力・就業率)
- 第3回:ジェンダー視点でとらえた問題点と提言
- 第4回:女性史研究1
- 第5回:女性史研究2
- 第6回:女性史研究3
- 第7回:子育て、介護について (育児の現状と介護の現状について)
- 第8回:まとめ